

「議会のあり方」検討協議会第16回第1部会 協議概要

- 1 日 時 平成25年2月1日（金）13時30分から14時52分
- 2 会 場 議会棟 3階 第1委員会室
- 3 出席者 （委員）米持部会長、福谷副部会長、
松坂委員、山浦委員、近藤委員、中村委員、岡田委員
小川委員長、奥井副議長
（事務局）事務局長 他8人
- 4 傍聴者 （議員）麻生議員、宇留間議員、山田議員
（一般傍聴者）1人
（記者）1人

5 協議事項及び協議結果

（1）第15回部会における協議概要等について

第15回の協議概要を配付し、了承を得た。

（2）議員報酬及び政務調査費の減額措置について

検討協議会において「減額措置の継続については第1部会で協議を行う」とした決定を受け、協議を行った。

資料として、議員報酬・政務調査費、職員給与の推移を示した後、委員の意見を聴取した。意見の一致をみられなかったため、部会長より「議員報酬及び政務調査費については、様々な意見があり、その減額率、期間に関して部会の意見がまとまらなかったこと」を結論とし、検討協議会へ報告したいとの提案がなされ、了承を得た。また、この了承をもって委員長への報告とした。

なお、委員からは、①本則額に戻す、②減額措置をいったん終了し、来年度から改めて減額措置を実施する、③減額措置を継続する、④減額措置を継続の上、減額率を見直す、といった意見が出された。

（3）優先協議事項（議員定数）について

議員定数の協議・検討の材料として、議員定数を54人、51人、50人、45人とした場合の区ごとの定数、格差を試算した資料を示した後、各区の一票の格差是正をどのように行うべきか、委員から意見を聴取した。

委員からは、定数増についても協議すべき、勉強会において講師から提示された常任委員会方式に基づいて定数を考えるべき、住民意思を効果的に汲みとるにはどの程度の人数が必要かとの視点から定数を考えるべき、といった意見が出された。

協議の結果、各会派に持ち帰り次回の会議で再度協議することとなった。

また、委員の意見等を基に、次回以降、正副部会長から定数の協議方法等について提示することとなった。

（4）今後の開催日程について

平成25年2月19日（火）午後1時30分